

# 「フットボールセンター」計画 で論争!!!

## 町民に歓迎されるものに!

町長 ▶ この活用策が現実的

【大森】 神田「山香荘」へのフットボールセンター計画について、住民説明会で批判的な意見や疑問が多かった。フットボールセンターありきではなく、町民のためにどう活用し再生させるかまず論議を。一例として、グラウンドゴルフ場、老人養護施設、それらとフットボールセンターとの併設、町民の森、オートキャンプ場、等々。



大森正治 議員

様々な角度から活用を考えたい。

フットボールセンター以外の利活用は選択肢にないのか。

【町長】 これ以上の効果をもたらす活用策があれば取り入れたいが、現段階ではフットボールセンターの活用策が最も現実的で効果も大きい。

【大森】 フットボールセンター以外ではなぜいけないのか。

【町長】 様々な提案は実現性があるのか。相手を見つけて取り組まなければ、山香荘の現状は打破できない。

【大森】 時間をかけた町民的論議をすべきではないか。

【町長】 基本的にはそう考え、いま意見を募っているところだ。

ただ、長期間議論を続けることがプラスにならない。日本サッカー協会の助成金も無視できない。

## フットボールセンターの目的は?

町長 ▶ 大山北麓の活性化



近藤大介 議員

強い山香荘ファンをつなぎ止め、大山北麓エリアの活性化を推進する。

施設の稼働率向上で収益の向上が見込める。

県西部に少ない芝グラウンドを整備することで、大山北麓の価値の向上や、大山寺旅館街との合宿誘致の促進など、観光の交流施設として経済効果を生む。

【近藤】 観光振興との関わりと位置づけは。

【町長】 観光は、本町の基幹産業のひとつであり、体験型、交流型、滞在型の「観光交流産業の確立」を推進したい。

山香荘は大山北麓エリアの重要拠点。大山寺から香取を経て、神田、陣構、御来屋へと至る北麓エリアは、豊富な観光資源を活かしていない。

フットボールセンターの整備を通じて、北麓エリアの活性化を支えていきたい。

【近藤】 山香荘で、フットボールセンターの整備が計画されている。スポーツ合宿の需要はたくさんあり、サッカーを中心に県内外からの合宿や大会が誘致できる。地域経済の活性化も図れると思うが、町民への説明が十分とは言えない。整備の目的は。

【町長】 従来からの根